

アルフィー・ボー 『アズ・タイム・ゴーズ・バイ』

テノールアルフィー・ボー  
英国の国民的スター歌手、待望の最新アルバム



【CD情報】

アルフィー・ボー  
『アズ・タイム・ゴーズ・バイ』

2018年11月23日発売  
UCCL-1208 ¥3,000(税別)

- [01] ぼら色の人生
- [02] ムーンライト・セレナーデ
- [03] シング・シング・シング
- [04] サヴォイでストンプ feat.カラ・トイントン
- [05] パークレー・スクエアのナイチンゲール feat.ブレン・ラーク
- [06] 今宵の君は
- [07] ミニー・ザ・ムーチャー feat.ケルシー・グラマー
- [08] アズ・タイム・ゴーズ・バイ
- [09] マイ・ファニー・ヴァレンタイン
- [10] エイント・ミスビヘヴィン
- [11] ムード・インディゴ
- [12] ほのかな望みもなく

【公演情報】

「Alfie Boe Japan Tour 2019」

2019年5月18日(土)・19日(日)  
東京国際フォーラムホールC  
S席: ¥12,000 A席: ¥11,000  
(座席指定・税込)

問: ウドー音楽事務所 03-3402-5999

2019年5月21日(火)メルパルクホール大阪  
¥12,000(全席指定・税込)

問: 大阪ウドー音楽事務所 06-6341-4506

テーマはスウィング・ジャズ  
古き良き黄金時代の音楽たち

2010年に行われた「ミゼラブル25周年記念コンサート」でジャン・バルジャン役を務めて大ブレイク。ミュージカル・シーンでの活躍はもちろんのこと、ジャンルの枠を超えて英国の国民的スター歌手に上り詰めたアルフィー・ボー。近年は先輩格にあたるマイケル・ポールと、ミュージカルの名曲を中心にデュエットした共演アルバム『Together Again』(2016年) & 『Together Again』(2017年)の2

作を合わせて、本国で100万枚を超える大ヒットを記録。2018年2月に行われた『マイケル・ポール & アルフィー・ボー 日本公演』では、東京3公演で完売を果たし、大反響を呼んだことも記憶に新しい。そんな彼が4年振りにリリースした待望のソロ・アルバムが本国と同時に日本にも到着した。本盤のテーマは1930年代後半〜1940年代にかけてアメリカで大流行した「スウィング・ジャズ」の名曲。ホテルのボール・ルーム

やナイト・クラブでビッグ・バンドによって演奏され、華やかに着飾った人々がダンスに興じた「古き良き黄金時代の音楽」たちだ。今回のレコーディング・セッションでは、アレンジなどサウンド面でも往年の巨匠ソングライターや偉大なるミュージシャンに敬意を払ったアプローチがとられ、当時の音楽が持つ輝きや情熱が鮮烈に再現されているのが嬉しい。

魅惑の名曲たちが盛り沢山  
来年5月に来日公演も決定

収録曲はアルバムのタイトルにもなっている、映画『カサブランカ』でお馴染み『アズ・タイム・ゴーズ・バイ』を始めとする全12曲。シャンソンの女王エディット・ピアフの代表曲で、米国のジャズ・シンガーたちもこぞって英語でカバーした『ぼら色の人生』から、『スウィング・ジャズ』の代名詞的な2大バンド、グリーン・ミラー・楽団とベニー・グッドマン楽団に愛された楽曲たち、ミュージカル映画史上・最高の黄金コンビ、フレッド・アステア & ジンジャー・ロジャースの主演作のために書かれたナンバー、ロマンティックな定番曲『マイ・ファニー・ヴァレンタイン』など盛り沢山。特に陽気な『サヴォイでストンプ』とノリノリな『シング・シング・シング』は今年4月のエリザベス女王92歳の誕生パーティー公演でも歌われ、テレビ放送を通じて国民を沸かせた話題も新しい。2019年の5月には初めての単独による来日公演も決定。今回は人気のミュージカル・ナンバーに加えて、これらジャズの名曲などもプログラムに加わっているとか。人気のため、チケットのお求めは早めに！

【東端哲也】